

解 答

- 一 問一 ⑦ 持ってこようか ① 見た ⑦ するんだ ⑨ 見つめていた ⑩ 着かえさせてくれた
問二 見当外れのことを言う婆やではあてにならないと思ったから。
問三 ② 苦しがるハっちゃんふるえているおかあさんを見てハっちゃんが死ぬと思ったら、急に悲しくなった
から。
③ すこし安心して緊張がゆるんだところで、おかあさんにきつい目をされ、悪いことをしたような気がした
から。
問四 極度に張りつめていた気持ちが緊急事態をどうにか脱したことでゆるみ、「ぼく」の泣くのにつられて涙があ
ふれ出てきたから。
問五 • いつものやさしいお母さんにもどっていることがうれしくて、ほっとしたから。
• ハっちゃんがよくなつたと聞かされて、さびしく悲しい気持ちが吹き飛んだから。
問六 弟への思い
- 二 問一 a ずじょう b 減少 c 届〔く〕 d 関心 e 探〔し〕 f めば〔え〕
問二 I エ II イ III ア IV オ V ウ
問三 今まで正しいと信じてきたことが、思い込みにすぎないと気づかされる。
問四 A 昼間も星が見えること。
B 星の動きから、時間や方角や季節を知る智恵。
問五 自分とは何なのかという、自分自身の原点について確かめようすること。
問六 宇宙の神秘に魅せられた人間が、たとえば星の動きから時間や方角や季節を知り、さらには暦や星座を生み
出して暮らしに役立ててきたように、宇宙の神秘を解こうとすること。